第16回　ＪＯＣジュニアオリンピックカップ大会 開催要項

期　　日　平成２５年８月１０日（土）～８月１２日（月）

会　　場　富山県南砺市・桜ヶ池クライミングセンター

〒９３９-１８３５　富山県南砺市立野原東１５１１　　Tel：０７６３-６２-８１２３

主　　催　公益社団法人　日本山岳協会

主　　管　JOCジュニアオリンピックカップ大会実行委員会、富山県山岳連盟、富山県南砺市、南砺市教育委員会

後　　援　総務省 、文部科学省、（財）地域活性化センター、（公財）日本オリンピック委員会

富山県、富山県教育委員会、（公財）富山県体育協会、南砺市山岳協会

日程・形式　８月　１０日　予選１･････････････ フラッシング方式

８月　１１日　予選２･････････････ フラッシング方式

８月　１２日　決勝･････････････････ オンサイト・リード方式

※　おおよその日程は以下のようになります。

１０日→	９時	～	１０時	受付
	１０時 ３０分	～	１７時	男子　予選１
	１２時	～	１７時	女子　予選１
１１日→	８時	～	８時 ３０分	受付
	９時	～	１０時	開会行事
	１０時 ３０分	～	１７時	男子　予選２
	１２時	～	１７時	女子　予選２
１２日→	８時	～	９時	受付
	９時 ３０分	～		全年齢別グループ決勝
	１５時 ３０分			表彰式

カ テ ゴ リ　男女別で、以下の年齢別グループの通りとする。

・ジュニア･････････ １９９４年1月１日～１９９５年１２月３１日生まれの人
・ユースＡ･････････ １９９６年1月１日～１９９７年１２月３１日生まれの人
・ユースＢ･････････ １９９８年1月１日～１９９９年１２月３１日生まれの人
・アンダーユースＢ･･ ２０００年1月１日～２００１年１２月３１日生まれの人

※ ２００２年以降に生まれた方は参加できませんのでご注意下さい。

参 加 定 員　男女合計で２００名を最少とする。

申 込 資 格　・１９９４年～２００１年に生まれ、日本山岳協会に競技選手として登録（別紙参照）している者。
・下記の基準に合致する日山協推薦選手、及び各都道府県山岳連盟推薦選手。

日山協推薦選手

優先的に出場が可能な選手。基準は以下の通り。

１、　前年度の本大会の各年齢別グループの決勝進出者。

２、　上記１に該当しない選手の内、IFSC、AFSCが公認する国際競技会で優秀な成績（原則としてユース、成人の世界大会で準決勝進出以上、アジア大会で決勝進出）をおさめた者。

３、　上記２までに該当しない選手の内、日山協の主催する国内の全国規模の競技会で優秀な成績

（原則としてユース大会の決勝進出、それ以外の大会では準決勝進出以上、参加者数が少なく２ラウンドの場合は決勝進出）をおさめた者。本年の対象となる競技会は、以下の通りとする。

・第３回全国高等学校選抜クライミング選手権大会加須大会（平成２４年１２月）
・ＪＭＡクライミング日本選手権２０１３東京大会（平成２５年１月）
・第８回ボルダリングジャパンカップ東京大会（平成２５年２月）
・ＪＭＡクライミング日本ユース選手権２０１３印西大会（平成２５年３月）
・第５回ジャパンユースカップ（平成２５年４月）
・第２７回リードジャパンカップ東京大会（平成２５年６月）

４　上記３までに該当しない選手の内、その前年度の国民体育大会（本大会）の各種目で上位8位迄のチームの選手。

各都道府県山岳連盟/協会推薦選手

・各連盟/協会あたり10名までとし、性別、年齢別グループは問わない。選手の優先順位を指定のこと。

・日山協推薦選手で定員に満たない場合、各都道府県山岳連盟/協会推薦選手の優先順位が上位の選手から順に出場を決定する。

※　参加者の決定方法の詳細は、別紙「競技規則」を参照のこと。

申 込 方 法　**日山協推薦選手（別紙参照）（〆切６月１７日（月））**

様式１「個人用申込書」に必要事項を記入の上、**郵送で６月２２日（土）までに**下記に申し込んでください。

各都道府県山岳連盟/協会推薦選手（〆切６月１７日（月）　その後、個人申込書は７月８日（月）まで）

様式２「各都道府県山岳連盟/協会推薦選手申込書」に必要事項を記入の上、**郵送で下記に６月１７日（月）までに**申し込んでください。各都道府県山岳連盟/協会推薦選手の参加の可否は、**６月２１日（金**）までに申込をおこなった各都道府県山岳連盟/協会宛にメールで通知するとともに、日山協ホームページ上に発表します。
通知後、改めて参加決定した選手の個人申込用紙を**７月８日（月）までに下記に**送付してください。

申込、問合先　**公益社団法人　日本山岳協会**
〒１５０-８０５０　東京都渋谷区神南１－１-１　岸記念体育会館内

ＴＥＬ：０３－３４８１－２３９６　　ＦＡＸ：０３－３４８１－２３９５

Ｅメール：info@jma-sangaku.or.jp　ホームページ：www.jma-sangaku.or.jp

参　加　費　**４,０００円**（保険料含む）
※　日本山岳協会への選手登録が済んでいない選手は、別途登録料１,０００円が必要です。
※　事前入金です。参加が確定後、**７月２２日（月）まで**に下記郵便振替口座に入金をお願いします。
郵便振替口座番号：**００１１０－５－５４６６９３**
加入者名：**（公社）日本山岳協会**
※　振替用紙に選手名とジュニアオリンピック参加費、選手登録費であることを明記してください。

肖 像 権　　本大会の出場選手の大会期間中の肖像権、権限は主催者にあるものとします。

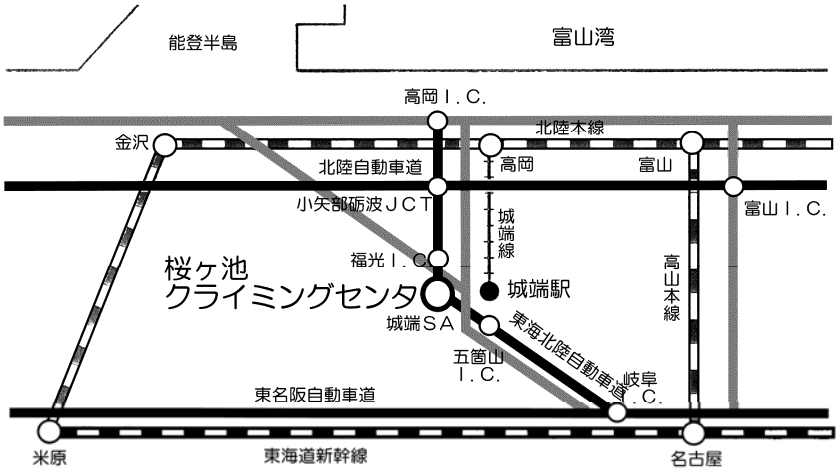
宿　　泊　　宿泊については下記一覧により、各宿泊施設に各自で申込み下さい。

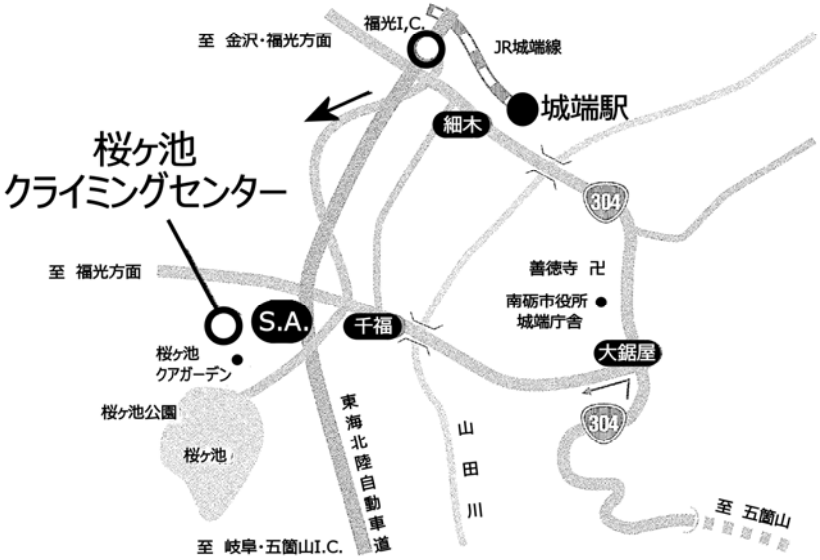
・桜ヶ池クアガーデン　0763-62-8181　大人 14,850円～、 小人9,250円～（１泊２食付）
・万水閣　0763-62-1717　大人 8,400円～、 小人6,000円 （１泊２食付）
・自遊の森(コテージ)　0763-62-3360　テント用貸用地500円、夕食1,000円～、朝食840円

南砺市の各地域にも宿泊施設が多数あります。観光協会又は各案内所に直接お問合せ下さい。

・南砺市観光協会　0763-62-1201
・南砺市観光協会福野観光案内所　0763-22-8700
・南砺市観光協会井波観光案内所　0763-82-0184
・南砺市観光協会利賀村観光案内所　0763-68-2527
・五箇山総合案内所　0763-66-2468

［案内図］





◎お車をご利用の場合

一般道　国道304号福光インター前交差点を桜ヶ池方面へ。

高速道　北陸自動車道 小谷部砺波JCTから岐阜方面へ。
東海北陸自動車道を13分（福光I.C.降車で直進約7分）
城端SAに併設する「桜ヶ池クアガーデン」正面

◎公共交通機関をご利用の場合

JR高岡駅より城端線で終点城端まで約50分。下車後、駅より車（タクシー）で約5分。

様式１「個人用申込書」

第１６回スポーツクライミング競技・ＪＯＣジュニアオリンピックカップ大会　参加申込書

(フリガナ)
氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 性別 男・女 身長 ＿＿＿＿ cm 体重 ＿＿＿＿ ｋｇ

生年月日１９　　年　　月　　日 血液型＿＿＿＿（　　）

選手登録番号 ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿【不明の場合は未記入でも可】

住所　郵便番号（７桁）＿＿＿＿＿－＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ (FAX)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ Eﾒｰﾙ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属
学校(勤務先)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属山岳連盟／協会＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ クラブなど＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

クライミング歴 ＿＿年　最高グレード(オンサイト)＿＿＿＿＿＿ (レッドポイント)＿＿＿＿＿＿

◆大会Ｔシャツ希望サイズ　男女兼用サイズ（　ＬＬ．　Ｌ．　Ｍ．　Ｓ．　ＳＳ　）希望するサイズを○で囲んでください。（当日の交換はできません）

競技歴　(以下に主な大会名及び成績を記載してください)

自己のＰＲ　　(競技中の「選手紹介」に使います。趣味等、何か書いて下さい。)

誓　約　書

公益社団法人・日本山岳協会
会長　神﨑忠男　殿

この度の貴協会主催のスポーツクライミング競技･ＪＯＣジュニアオリンピックカップ大会の参加にあたり、本人の過失による競技中の怪我・事故等については、自己の責任において処理し、貴協会の責任を追求しないことを誓約して、参加を申し込みます。

平成２５年　　月　　日　　本人署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

保護者署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

様式２「各都道府県山岳連盟/協会推薦選手申込書」

平成２５年　　月　　日

公益社団法人・日本山岳協会
会長　神﨑忠男　殿

名　　称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿山岳連盟　/　協会

郵 便 番 号　（＿＿＿＿－＿＿＿＿＿）

所　在　地

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Tel：＿＿＿＿＿＿（＿＿＿＿＿）＿＿＿＿＿＿＿＿

Fax：＿＿＿＿＿＿（＿＿＿＿＿）＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

第１６回スポーツクライミング競技・ＪＯＣジュニアオリンピックカップ大会
都道府県山岳連盟/協会推薦選手　申込書

選手名簿

優先順位	氏　名	性別	生年月日	年齢別グループ
1		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
2		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
3		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
4		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
5		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
6		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
7		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
8		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
9		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB
１０		男 / 女	年　月　日	ジュニア　ユースA ユースB　アンダーユースB

※　参加決定の連絡後、個人申込書をお送りください。

JOCジュニアオリンピックカップ競技規則（2013年大会用）

1　本大会は男女それぞれのカテゴリを以下の年齢別グループに分けて実施する。

ジュニア	大会開催年の18年前と19年前に生まれた者。
ユースA	大会開催年の16年前と17年前に生まれた者。
ユースB	大会開催年の14年前から15年前までの間に生まれた者。
アンダーユースB（アンダー14）	大会開催年の12年前から13年前までの間に生まれた者。

2　本大会への参加者定員は200名を最少とし、以下のように決定する。

1）日山協推薦選手（以下「一次申込み」）

・対象者は以下の各条件を満たす者とし、該当者本人が申込みをおこなう。

１　前年度の本大会の各年齢別グループの決勝進出者。

２　１に該当しない選手の内、IFSC、AFSCが公認する国際競技会で優秀な成績（原則として準決勝進出以上）をおさめた者。

３　上記２までに該当しない選手の内、国内の全国規模の競技会（ジャパンカップなど）で優秀な成績（原則としてユース大会の決勝進出、それ以外の大会では準決勝進出以上）をおさめた者。対象となる競技会は、本大会のその年度の募集要項で指定する。

４　上記３までに該当しない選手の内、その前年度の国民体育大会（本大会）の各種目で上位8位迄のチームの選手。

2）各都道府県山岳連盟/協会推薦選手（以下「二次申込み」）

・一次申込みをもって定員の不足があった場合、その不足は各都道府県山岳連盟、協会からの推薦選手をあてるものとする。

・各都道府県山岳連盟、協会は、日山協推薦選手の対象者以外の選手について、１協会/連盟あたり10名までを優先順位をつけて推薦することができる。

・推薦選手の性別、年齢別グループは問わない。

・二次申込で同数の選手を推薦した各都道府県の二次申込による参加者数は同数となるものとする。

・二次申込による参加者の決定は以下の通りとする。この際、性別は考慮しない。

1）二次申込を行った全都道府県の優先順位1位の選手の出場を決定する。

2）1)の結果、総参加者数が200名を越えない場合は、二次申込を行った全都道府県からの推薦選手の内、優先順位2位の選手の出場を決定する。

3）以下同様に、総参加者数が200名を越えるまで、二次申込を行った全都道府県からの推薦選手の内、優先順位が上位の選手の出場を決定して行く。

・一次申込みで出場決定した参加者が、全参加者が確定後に出場を辞退しても、その欠員を補うことはしない。

・二次申込みで出場決定した参加者が、全参加者が確定後に出場を辞退した場合は、辞退した参加者を推薦した都道府県山岳連盟/協会の二次申込み選手の中に出場決定しなかった選手がいた場合、その最も優先順位の高い選手をもってその欠員を補うことができる。

2　本大会は、予選、決勝の2ラウンドから構成される。

3　男女の各年齢別グループごとに順位を決定し、各年齢別グループの3位までの入賞者にカップと賞状を授与する。さらに男女各カテゴリで最も上位の高度成績を持つ選手各1名ずつにJOCカップを授与する。

4　本大会の進行方式は、IFSCルールのユース大会のそれに準じて行い、同一カテゴリについては全年齢別グループで同じルートを使用する。

5　予選はフラッシングでおこなう。予選では全選手が2ルートを登り、2ルートの成績をIFSCルールのユース大会での成績総合方式に従って総合し順位を決定する。

6　決勝はオンサイトでおこなう。

7　大会日程は3日間とし、以下のように実施する。

第1日　　男女予選1ルート目

第2日　　男女予選2ルート目

第3日　　男女決勝

8　男女各カテゴリで、参加人数が概ね60名を越える場合、当該カテゴリの参加者を2グループに分けて予選を実施することができる。また1つの年齢別グループを異なるグループに振り分ける場合は、各グループへの選手の割り振りは、可能な限り以下の原則に従うものとする。

A　同一年齢別グループの選手数が、各ルートで同数になる。

B　同一都道府県選手数が、各ルートで同数になる。

C　同一所属の選手数が、各ルートで同数になる。

9　この場合の競技進行は以下のようにおこなう。

第1日目　　グループA はルートAで、グループBはルートBで競技をおこない、両ルートの競技は同時進行とする。

第2日目　　グループA はルートBで、グループBはルートAで競技をおこない、両ルートの競技は同時進行とする。

10　各年齢別グループの決勝への定員は、そのグループの参加者数の多寡に応じて下の表に従い決定する。なお、決勝進出ライン上に同着がある場合の扱いは、IFSCのルールに準拠する。

参加者数		決勝への定員
18名以下	→	6名
19～21名	→	7名
22～24名	→	8名

参加者数		決勝への定員
25～27名	→	9名
28名～	→	10名

注釈 1つの年齢別グループの決勝への定員は6名を最少とし、その年齢別グループの参加者数の1/3（小数点以下切り上げ）または10名の内、少ない方を最大とする。

11　ここに定める以外のことがらは、原則として開催年のIFSCの競技規則に従うものとする。

12　競技中及び表彰式などの式典の際の服装については、原則として開催年度の国民体育大会山岳競技の競技規則に準じるものとする。